

指数テーブル使用方法

5. 補修塗装指数

5-7. 樹脂バンパ補修塗装指数

1. 樹脂バンパ補修塗装指数

樹脂バンパ補修塗装指数には損傷に応じた4種類の作業が設定されています（図1）。取替は補給部品を全面塗装する作業、修正はバンパの傷・変形を修正しパテ仕上げの後に全面塗装する作業です。4種類の作業それぞれについてフロント・リヤ毎および塗膜種類毎の数値が車種別に設定されています。

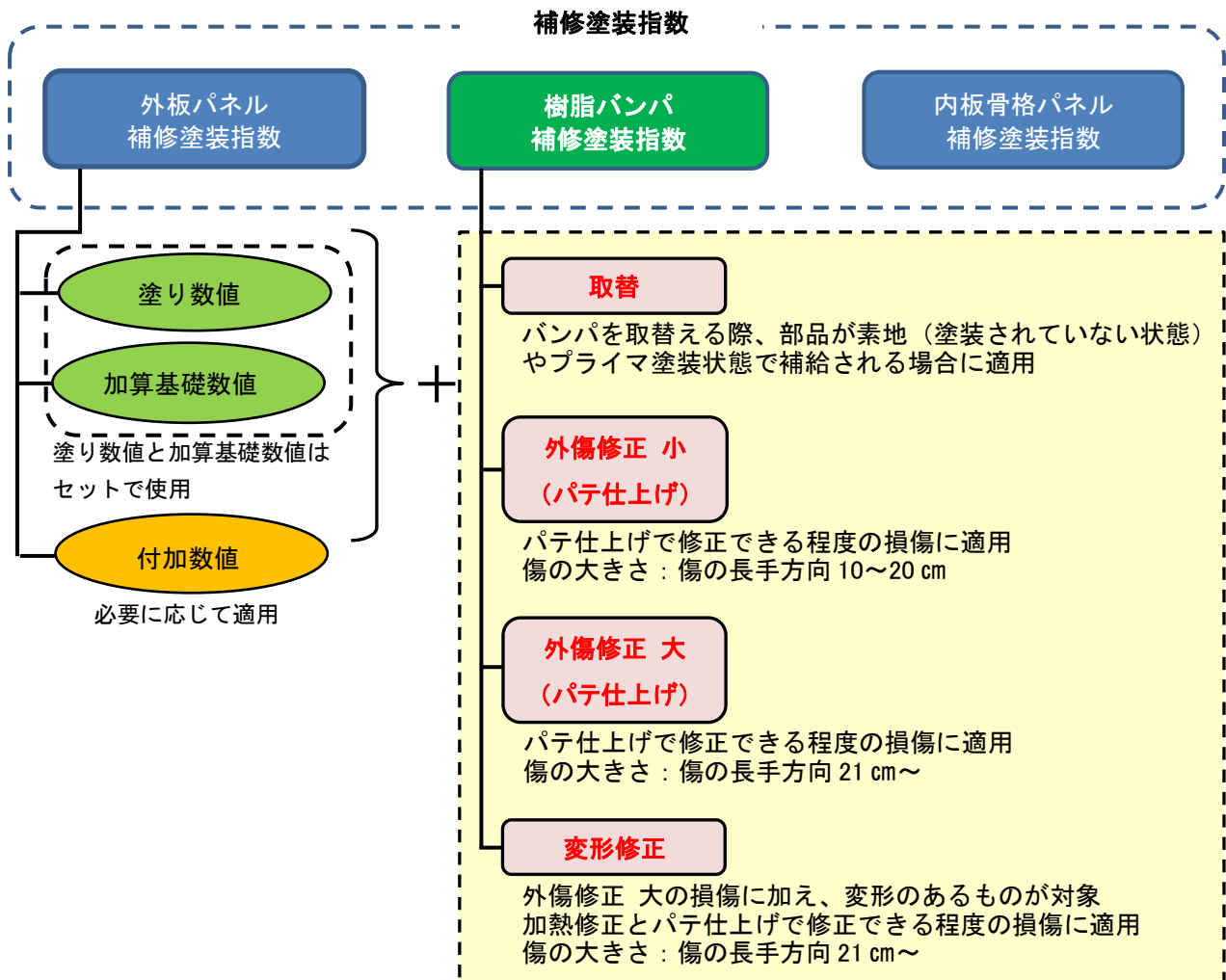


図1 補修塗装指数の構成

☞チェックポイント

<樹脂バンパ補修塗装指数の前提条件>

樹脂バンパ補修塗装指数は、以下の前提で作成されています。

①外板パネル*1との同時作業

外板パネルの補修塗装が同時に発生する事を前提としており、樹脂バンパだけを単独で補修塗装する指数は設定していません。

*1車種別の塗り数値のテーブルに記載されているパネル

②外板パネルの補修塗装時に調色した塗料を利用

外板パネルの補修塗装時に調色した塗料を用いて樹脂バンパを塗装する作業（樹脂バンパと外板パネルとが同色）を前提としています。

②-1 樹脂バンパの塗色が外板パネルと異なる場合（写真1）

調色等の作業が別途必要となるため、次の数値*2を1色ごとに加算します。

*2車種別の樹脂バンパ補修塗装指数テーブル下欄に記載

ソリッド 0.4 増 / メタリック・2コートパール 0.5 増 / 3コートパール 0.7 増



写真1 樹脂バンパの塗色が外板パネルと異なる例

②-2 樹脂バンパの塗色がカラークリヤの場合

3コートパールの数値にカラークリヤの加算数値（溶剤系0.1、水性0.2）を加算します。

③「取替」、「修正」ともに全面塗装

損傷の位置・大きさによらず、常に樹脂バンパ全面を塗装することを前提としています。

④ボデーから取外した状態での作業

⑤プッシュプル式ブース内での作業

樹脂バンパの補修塗装は塗膜の種類によらずブース使用を前提としています。したがって、樹脂バンパ補修塗装指数に付加数値のブース加算を適用する必要はありません。

2. 例A：樹脂バンパと外板パネルとが同色（溶剤系速乾ソリッド塗装）の場合

～フロントバンパ取替、左フロントフェンダ取替～

具体的な例で樹脂バンパ補修塗装指数を説明します。

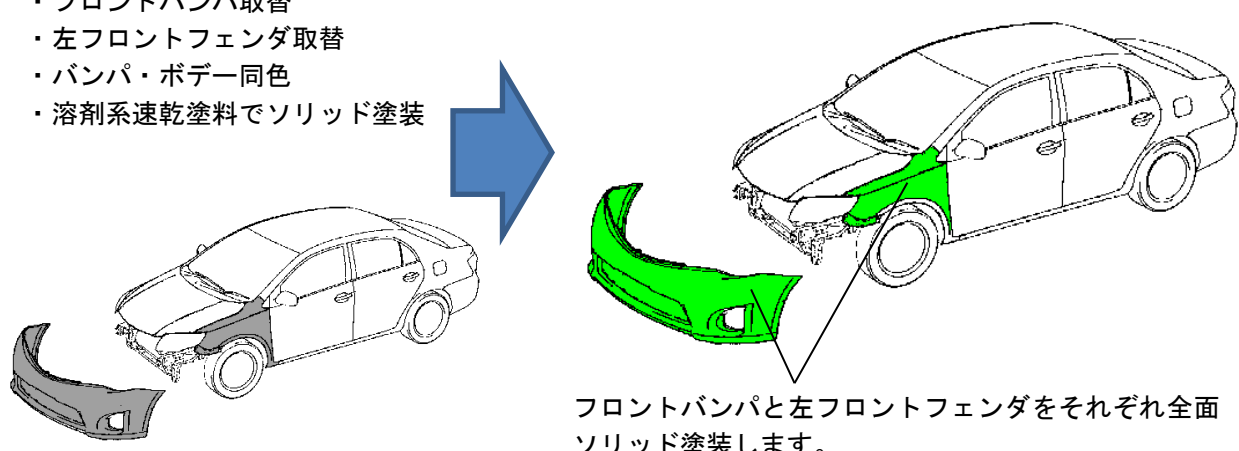
以下の図は、フロントバンパおよび左フロントフェンダが取替で、それぞれ同色の溶剤系速乾塗料でソリッド塗装する場合の補修塗装の例です。

例A フロントバンパおよび左フロントフェンダが取替で、それぞれ同色の溶剤系速乾塗料でソリッド塗装する場合

<塗装作業の内容>

- ・フロントバンパ取替
- ・左フロントフェンダ取替
- ・バンパ・ボデー同色
- ・溶剤系速乾塗料でソリッド塗装

<塗装作業の範囲>



フロントバンパと左フロントフェンダをそれぞれ全面ソリッド塗装します。

(1)手順①： 外板パネル補修塗装指数の算出

まず、外板パネル補修塗装指数を算出します。塗り数値はフロントフェンダの取替パネル・単体塗り、加算基礎数値はソリッドのパネル枚数1枚を選択し、

$$\text{塗り数値 } 1.6 + \text{加算基礎数値 } 1.5 = \boxed{\text{外板パネル補修塗装指数 } 3.1}$$

となります（表1）。

表1 例Aの外板パネル補修塗装指数

塗り数値（各塗膜共通）

※1dm²=10cm×10cm

No.	パネル名	面積 dm ²	取替パネル		修正パネル			高機能 塗 装
			複数塗	単体塗	1/1塗装	1/2塗装	1/3塗装	
					複数塗	複数塗	複数塗	
1	ボンネット	101	1.6	2.1	3.1	2.2	1.8	—
2	フロントフェンダ	35	1.2	1.6	1.9	1.4	1.3	—
3	フロントドア	93	1.9	2.5	3.0	2.1	1.8	—
4	リヤドア	80	1.7	2.3	2.7	2.0	1.7	—
5	クォータパネル	70	2.5	3.0	2.6	1.9	1.6	—
6	トランクパネル	90	1.5	2.0	3.0	2.1	1.7	—
7	バックパネル	68	1.7	2.2	2.5	1.8	1.6	—
8	ルーフパネル	188	2.9	3.8	4.1	3.1	2.5	—
9	ロッカアウタパネル	25	1.4	1.6	1.3	—	—	—

取替パネル：(含) 下処理、シーリング

修正パネル：(含) 下処理

(注1) 溶接パネルは取替に伴う関連部の補修塗装を含みます

(注2) 修正パネルを単体塗装する場合には、「塗り数値」に0.4を加算して運用してください。

加算基礎数値

塗膜	パネル枚数	塗 料	1枚	2枚	3枚	4枚	5枚
			ソリッド	速 乾	1.5	1.5	1.5
メタリック 2コートパール	2 K	速 乾	2.8	2.9	3.0	3.1	3.1
		速 乾	3.0	3.1	3.2	3.3	3.4
3コートパール	2 K	速 乾	4.0	4.2	4.4	4.7	4.9
		速 乾	4.2	4.4	4.7	4.9	5.1

(2) 手順②： 樹脂バンパ補修塗装指数の選択

例Aでは、フロントバンパを取替え、左フロントフェンダと同色のソリッド一色で全面を塗装します。したがって、樹脂バンパ補修塗装指数は取替のテーブルからフロント・一色、塗膜はソリッドを選択し、

樹脂バンパ補修塗装指数 1.8

となります(表2)。

表2 例Aの樹脂バンパ補修塗装指数

取替 (ボデーと同時作業)

塗膜	指数			
	フロント		リヤ	
	一色	二色	一色	二色
ソリッド	1.8	2.5	1.8	2.5
メタリック・2コートパール	2.0	2.6	2.0	2.6
3コートパール	2.2	2.8	2.2	2.8

(3) 例Aの場合の補修塗装指数の算出

手順①、②で求めた数値を合算したものが例Aの補修塗装指数となります。なお、補修塗装指数には材料代は含まれませんのでご注意ください。

外板パネル補修塗装指数 3.1 + 樹脂バンパ補修塗装指数 1.8 = **例Aの補修塗装指数 4.9**

3. 例B：樹脂バンパの塗色が外板パネルと異なる場合

～フロントバンパ外傷修正 大（溶剤系 2K メタリック塗装）、
左フロントフェンダ取替（溶剤系 2K 2コートパール塗装）～

次に樹脂バンパの塗色が外板パネルと異なる場合を説明します。

以下の図は、フロントバンパが外傷修正 大・溶剤系 2K 塗料でメタリック塗装、左フロントフェンダが取替・同 2 コートパール塗装する場合の補修塗装の例です。

**例B フロントバンパ外傷修正 大・溶剤系 2K 塗料でメタリック塗装、
左フロントフェンダが取替・同 2 コートパール塗装する場合**

<塗装作業の内容>

- ・フロントバンパ外傷修正 大
- ・左フロントフェンダ取替
- ・バンパ・ボデー別色
- ・溶剤系 2K 塗料

<塗装作業の範囲>

フロントバンパはメタリックで
全面塗装します。

左フロントフェンダ 1 枚を 2 コートパール塗装します。
隣接の**ぼかし塗装範囲**パネル（赤点線）のフードと左フロントドアへカラーベースとぼかし塗装しクリヤをブロック塗装します。

(1) 手順①： 外板パネル補修塗装指数の算出

塗り数値はフロントフェンダの取替パネル・単体塗り、加算基礎数値は 2 コートパール・2K のパネル枚数 1 枚を選択し、

$$\text{塗り数値 } 1.6 + \text{加算基礎数値 } 2.8 = \boxed{\text{外板パネル補修塗装指数 } 4.4}$$

となります（表 3）。

表3 例Bの外板パネル補修塗装指数

塗り数値（各塗膜共通）

※1dm²=10cm×10cm

No.	パネル名	面積 dm ²	取替パネル		修正パネル			高機能 塗 装
			複数塗	単体塗	1/1塗装	1/2塗装	1/3塗装	
					複数塗	複数塗	複数塗	
1	ボンネット	101	1.6	2.1	3.1	2.2	1.8	—
2	フロントフェンダ	35	1.2	1.6	1.9	1.4	1.3	—
3	フロントドア	93	1.9	2.5	3.0	2.1	1.8	—
4	リヤドア	80	1.7	2.3	2.7	2.0	1.7	—
5	クォータパネル	70	2.5	3.0	2.6	1.9	1.6	—
6	トランクパネル	90	1.5	2.0	3.0	2.1	1.7	—
7	バックパネル	68	1.7	2.2	2.5	1.8	1.6	—
8	ルーフパネル	188	2.9	3.8	4.1	3.1	2.5	—
9	ロッカアウトパネル	25	1.4	1.6	1.3	—	—	—

取替パネル：(含) 下処理、シーリング

修正パネル：(含) 下処理

(注1) 溶接パネルは取替に伴う関連部の補修塗装を含みます

(注2) 修正パネルを単体塗装する場合には、「塗り数値」に0.4を加算して運用してください。

加算基礎数値

塗膜	パネル枚数	塗料	1枚	2枚	3枚	4枚	5枚
			ソリッド	速乾	1.5	1.5	1.5
メタリック	2コートパール	2 K	2.8	2.9	3.0	3.1	3.2
		速乾	3.0	3.1	3.2	3.3	3.4
3コートパール		2 K	4.0	4.2	4.5	4.7	5.0
		速乾	4.2	4.4	4.7	4.9	5.2

(2)手順②： 樹脂バンパ補修塗装指数の選択

例Bでは、フロントバンパを修正し、左フロントフェンダの塗色とは異なるメタリック一色で全面を塗装します。したがって、樹脂バンパ補修塗装指数は外傷修正 大のテーブルからフロント・一色、塗膜はメタリックを選択し、バンパ塗色がボデー色と異なる場合の数値を加算して、

外傷修正 大 2.0 + バンパ塗色がボデー色と異なる場合の加算 0.5

= 樹脂バンパ補修塗装指数 2.5

となります(表4)。

表4 例Bの樹脂バンパ補修塗装指数

外傷修正 大 (パテ仕上げ)と全塗装(ボデーと同時作業)

塗膜	指数			
	フロント		リヤ	
	一色	二色	一色	二色
ソリッド	1.8	2.5	1.8	2.5
メタリック・2コートパール	2.0	2.6	2.0	2.6
3コートパール	2.2	2.8	2.2	2.8

(注) 修正程度長手方向21cm~

※取替・修正共通：バンパ塗色がボデー色と異なる場合 (1色ごとに加算)

ソリッド	0.4増
メタリック・2コートパール	0.5増
3コートパール	0.7増

(3) 例 B の補修塗装指数の算出

手順①、②で求めた数値を合算したものが例 B の補修塗装指数となります。

$$\text{外板パネル補修塗装指数 } 4.4 + \text{樹脂バンパ補修塗装指数 } 2.5 = \boxed{\text{例 B の修塗装指数 } 6.9}$$

4. 例 C：樹脂バンパの塗色がカラークリヤの場合

～フロントバンパ（溶剤系 2K カラークリヤ塗装）、
左フロントフェンダ取替（溶剤系 2K カラークリヤ塗装）～

次に樹脂バンパの塗色がカラークリヤの場合を説明します。

以下の図は、フロントバンパが取替、2K 塗料でカラークリヤ塗装、左フロントフェンダが取替・同カラークリヤ塗装する場合の補修塗装の例です。

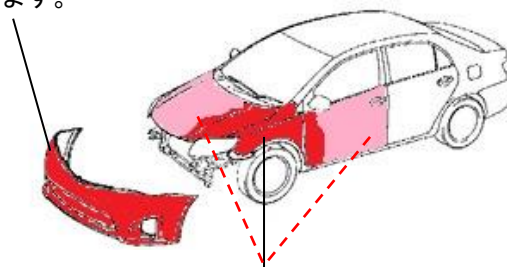
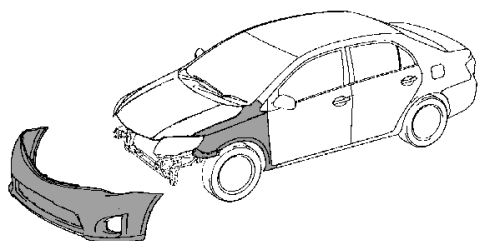
例 C フロントバンパ取替・溶剤系 2K 塗料でカラークリヤ塗装、 左フロントフェンダが取替・同カラークリヤ塗装する場合

<塗装作業の内容>

- ・フロントバンパ取替
- ・左フロントフェンダ取替
- ・バンパ・ボデー同色
(カラークリヤ)
- ・溶剤系 2K 塗料

<塗装作業の範囲>

フロントバンパはカラークリヤで
全面塗装します。



左フロントフェンダ 1 枚をカラークリヤ塗装します。隣接のぼかし塗装範囲パネル（赤点線）のフードと左フロントドアへカラークリヤをぼかし塗装しクリヤをブロック塗装します。

(1) 手順①： 外板パネル補修塗装指数の算出

塗り数値はフロントフェンダの取替パネル・単体塗り、加算基礎数値は 3 コートパール・2K のパネル枚数 1 枚を選択し、さらに付加数値のカラークリヤ、取替パネル、クォータパネル以外を選択します

$$\text{塗り数値 } 1.6 + \text{加算基礎数値 } 4.0 + \text{付加数値 } 0.9 = \boxed{\text{外板パネル補修塗装指数 } 6.5}$$

となります（表 5）。

表5 例Bの外板パネル補修塗装指数

塗り数値（各塗膜共通）

※1dm²=10cm×10cm

No.	パネル名	面積 dm ²	取替パネル		修正パネル			高機能 塗 装
			複数塗	単体塗	1/1塗装	1/2塗装	1/3塗装	
					複数塗	複数塗	複数塗	
1	ボンネット	101	1.6	2.1	3.1	2.2	1.8	—
2	フロントフェンダ	35	1.2	1.6	1.9	1.4	1.3	—
3	フロントドア	93	1.9	2.5	3.0	2.1	1.8	—
4	リヤドア	80	1.7	2.3	2.7	2.0	1.7	—
5	クォータパネル	70	2.5	3.0	2.6	1.9	1.6	—
6	トランクパネル	90	1.5	2.0	3.0	2.1	1.7	—
7	バックパネル	68	1.7	2.2	2.5	1.8	1.6	—
8	ルーフパネル	188	2.9	3.8	4.1	3.1	2.5	—
9	ロッカアウトパネル	25	1.4	1.6	1.3	—	—	—

取替パネル：(含) 下処理、シーリング

修正パネル：(含) 下処理

(注1) 溶接パネルは取替に伴う関連部の補修塗装を含みます

(注2) 修正パネルを単体塗装する場合には、「塗り数値」に0.4を加算して運用してください。

加算基礎数値

塗膜	パネル枚数	塗料	1枚	2枚	3枚	4枚	5枚
			ソリッド	速乾	1.5	1.5	1.5
メタリック	2コートパール	2 K	2.8	2.9	3.0	3.1	3.2
		速乾	3.0	3.1	3.2	3.3	3.4
3コートパール	2 K	速乾	4.0	4.2	4.5	4.7	5.0
		速乾	4.2	4.4	4.7	4.9	5.2

付加数値

カラークリヤ

	クォータパネル	クォータパネル以外
取替パネル	2.1	0.9
修正パネル		

(注1) 3コートパールで塗装指数を算出し、「カラークリヤ」の数値を加算してください。

(注2) 塗装する枚数によらず、1回加算してください。

(2) 手順②： 樹脂バンパ補修塗装指数の選択

例Cでは、フロントバンパを取替え、左フロントフェンダと同色のカラークリヤで全面を塗装します。したがって、樹脂バンパ補修塗装指数は取替のテーブルからフロント・一色、塗膜は3コートパールを選択し、カラークリヤの数値を加算して、

取替 2.2 + カラークリヤ加算 0.1 = **樹脂バンパ補修塗装指数 2.3**

となります (表6)。

表 6 例 B の樹脂バンパ補修塗装指数

取替 (ボデーと同時作業)

塗膜	指数			
	フロント		リヤ	
	一色	二色	一色	二色
ソリッド	1.8	2.5	1.8	2.5
メタリック・2コートパール	2.0	2.6	2.0	2.6
3コートパール	2.2	2.8	2.2	2.8

(注) 修正程度長手方向 21cm~

※取替・修正共通：バンパ塗色がボデー色と異なる場合
(1色ごとに加算)

ソリッド 0.4 増

メタリック・2コートパール 0.5 増

3コートパール 0.7 増

※取替・修正共通：バンパ塗色がカラークリヤの場合

カラークリヤ 0.1 増

(3) 例 C の補修塗装指数の算出

手順①、②で求めた数値を合算したものが例 C の補修塗装指数となります。

$$\text{外板パネル補修塗装指数 } 6.5 + \text{樹脂バンパ補修塗装指数 } 2.3 = \boxed{\text{例 C の修塗装指数 } 8.8}$$